

本事業は、経済産業省及び国土交通省の連携による国庫補助事業です。

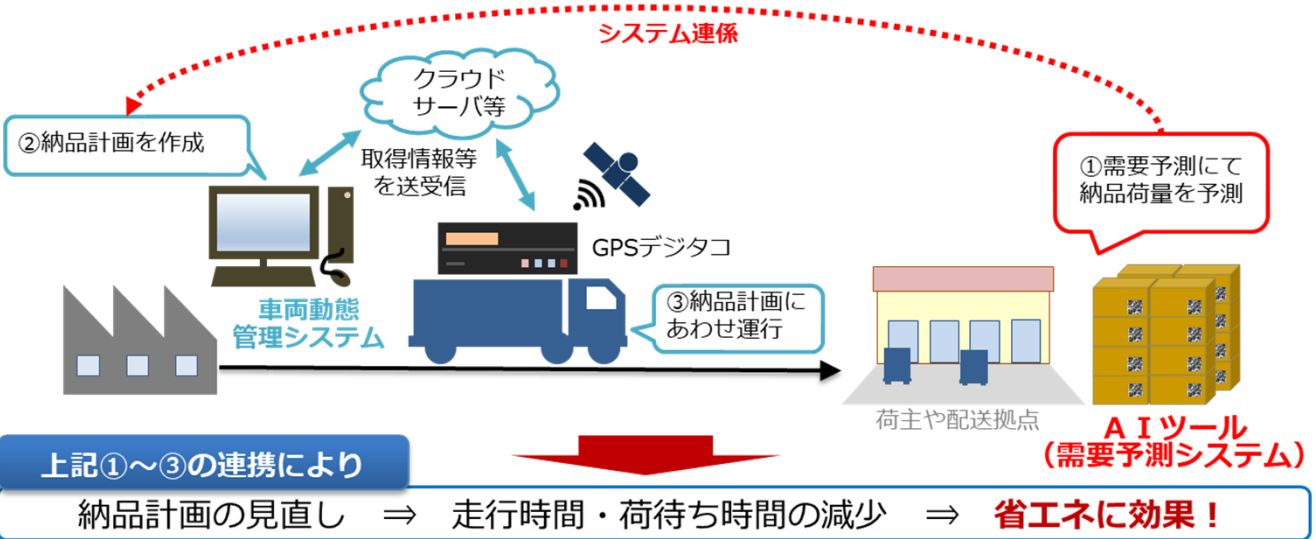
## 令和5年度 AI・IoT等を活用した更なる輸送効率化推進事業費補助金

### トラック輸送の省エネ化推進事業

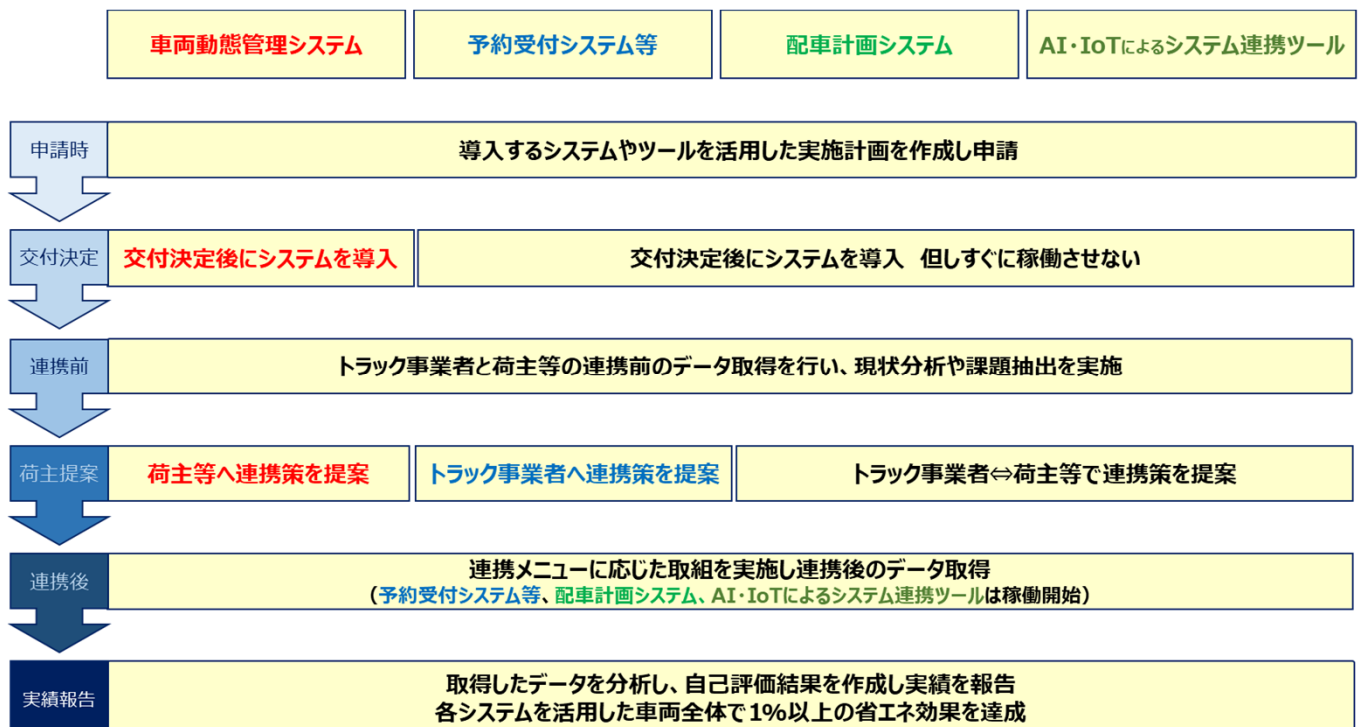
#### 【事業概要】

トラック事業者と荷主等が連携して物流全体の効率化を図り、省エネ化を推進していく実証について、車両動態管理システム、予約受付システム等、配車計画システム、及びAI・IoTによるシステム連携ツールの導入に対する補助を実施します。

#### トラック事業者と荷主等連携策のイメージ（例）



#### 事業の流れ



## スケジュールと予算額

### 【受付期間】

1次公募：令和5年7月12日(水)10:00～7月25日(火)16:00

2次公募：令和5年8月9日(水)10:00～8月22日(火)16:00

3次公募：令和5年9月8日(金)10:00～9月21日(木)16:00

### 【予算額】

約34.4億円（1次公募 約25.0億円、2次公募 約5.0億円、3次公募 約4.4億円）

## 補助率及び上限額

補助対象システム・ツール		補助率	1事業者あたりの 補助金上限額（台数）
			令和5年度
車両動態管理システム		定額※または 1 / 2 以内	30台 
予約受付 システム等	予約受付システム	1 / 2 以内	4千万円
	ASNシステム		
	受注情報事前確認システム	1 / 2 以内	5千万円
	パレット等管理システム		
パレタイズシステム			
配車計画システム		1 / 2 以内	4千万円
AI・IoTによるシステム関係ツール		1 / 2 以内	なし

※ 1台あたりの補助対象経費が24万円以上の場合、補助額を定額の12万円とする。

## 優遇措置対象車両に車両動態管理システム（クラウド型のみ）を搭載する場合

### 優遇措置対象トラック

- ① 非化石トラック（EV、PHEV、水素燃料車両（FCVを含む）、専らバイオ燃料・合成燃料を使用するトラック）
- ② 省エネ法に基づく自動車燃費目標基準（2025年度目標）を満たすトラック

### 上限緩和枠

車両動態管理システム（クラウド型のみ）を搭載する

a. 優遇措置対象トラックを**購入予定**

b. **既に所有している**優遇措置対象トラック

※ 上限緩和枠車両を含む1事業者あたりの上限台数は**最大60台**とする。

申請についてご不明な点は、下記までお気軽にお問合せください。

E-mail : dotai\_hojokin@05.pacific-hojo.jp

TEL : 050-5530-1227

陸上輸送省エネ推進事業事務局 <https://www.pacific-hojo.jp/>

受付時間：平日10:00～17:00（12:00～13:00を除く）